声解析 気持ち読み取る

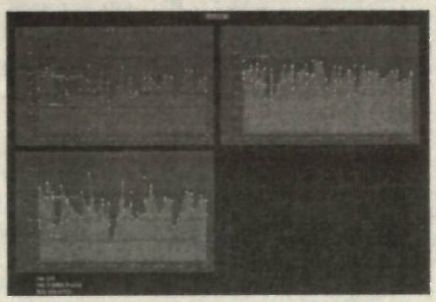
アプリ開発 介護など活用へ

横浜市中区のリスク管理会社「リスク計測テクノロジーズ」が、声だけで感情を判別するアプリ「Motive1（モチベル）」の販売を始めた。介護施設や心理カウンセラーなどの間で昨年から試験的に導入されており、サービス改善に一役買っている。岡崎貫治最高経営責任者（CEO）（41）は「今後、医療・介護の現場で働く人を中心に、あらゆる仕事に貢献したい」と話している。（白井亨佳）

アプリを開発した岡崎CEO（右）と運営する施設で取り入れている三戸社長

「これに声を入れてください」

同市港南区の介護施設「デイサービスプレゼンス」で4月中旬、職員が利用者の女性にタブレット端末を向けると、女性は名乗った後で「どうもよろしく」と吹き込んだ。声を発したのはわずか5秒。穏やかな表情で話したように見えたが、端末に出た「喜び」を表す数値（100点満点）は33点。施設を運営する同市金沢区の「プレゼンス」の三戸究允社長(37)は、「この方はリウマチで、実は無理をしているのかもしれない。気にかけていかなくては」と話した。



声で分かる「バイタリティ」「リラクゼーション」「プレジャー」の測定結果（リスク計測テクノロジーズ提供）

アプリの使い方は簡単だ。「計測開始」のボタンを押して声を5秒程度出すと、喜びを表す「プレジャー」や、落ち着きが分かる「リラクゼーション」、事故のリスクを意味する「ヒヤリハット」など、6項目で結果が出る。岡崎CEOがかつてコンサルティング会社に勤めていた際、「社員の退職や事務処理ミスなどのリスクを把握する指標を作りたい」と思い立ち、2019年に同社を設立。アプリを完成させた。

アプリは昨年4月から、同施設の利用者60人と職員13人を対象に活用されている。認知症の利用者に普段はしない食事の準備をしてもらうと、元気さを示す「バイタリティ」の数値が上がった。一方、相性が悪い利用者同士が近くに座った日には、表情は同じでも「プレジャー」が低くなっていたこともあり、その後、席の配置を工夫するなどしたという。三戸社長は、「意思疎通が難しい利用者でも、表情だけでは分からない感情が数値として出てくるので、我々のサービスが適しているのか分析しやすい」と評価している。

職員も、多忙な月末の計測結果は芳しくないこともある。業務量を調整するなどしているといい、職場での早期対応に期待できる。

岡崎CEOは、「コロナ下でストレスを抱える人たちや、社会とのつながりが減って孤独感を感じるお年寄りを元気にする手段になれば」と話している。

アプリの購入は同社のホームページから。料金は対象者1人につき月額330円。

かながわ 経済

運転士の体験ができる客室（横浜ベイホテル東急で）

横浜市内を周遊する「8090系運転シミュレータ」。宿泊者からは「子供が夜通し楽しんでいた」など好評だという。

8月31日まで。予約は同ホテル（045・682・2222）へ。

省エネに効果を発揮したのが、庁舎内の非常階段や、18階までの低層階エレベーター上部の吹き抜け空間を利用した「エコボイド」と

家庭の太陽光付加価値の購 している。市 生エネのモデ Rしていき る。

○郷土力士星取表●　2日目

カッコ内は出身地
その下は東西順位

幕下

○●荒鷲山（横浜）東1
○●浜豊（横浜）東15
○●湘南乃海（大磯）西19
○●朝弁慶（平塚）西20
●○高麗の国（大磯）東29
○●小城ノ浜（横浜）東54

三段目

○●大和嵐（大和）西17
●○魁勇大（座間）西24
○●鳩岡（横浜）西32
●○出沼（川崎）東38
●○春日龍（横浜）東46
横江改め
●○剛士丸（葉山）東49
○●雅清（川崎）東53
●○暁（小田原）東60
○●友風（川崎）東88
○●桜富士（南足柄）東96
○●天（横浜）西97

序二段

○●浜ノ海（横浜）東10
●○魁当真（横浜）西16
●○峻峰（横浜）東30
○●許田（横浜）東42
札野改め
○●北勝大（川崎）西45
●○足立（茅ケ崎）東60
○●旭天稜（川崎）西78
○●加藤桜（横浜）西81
●○神山（川崎）東90
●○実
富
序ノ口
●○勝
南
○●吉
●○阿

防衛省人事（6
令部勤務（しら
竹内周作▽しら
監部防衛部運用
援班長）1海佐
開発隊群司令部
部長・1海佐
衛隊幹部学校勤
部）1海佐 金

コロナ医療
読売光
03・3217・

▽藤沢市 匿
送金は郵便
0・8・127
と愛の事業団
に必ず「コロナ
希望の方は匿

枝肉　10日（単位円）
【東京・芝浦】（骨付き、キロ）

		高値	安値	平均
豚	極上中物	[illegible]	[illegible]	[illegible]